（令和８年８月分）

種　　類	市況の概要
（水産物部の動向） 水　産　物　全　般	８月の総入荷量は前年同月比で６％下回り、総取扱金額は前年同月並みであった。 ９月は、かつおが旬を迎える時期である。春から夏にかけて北上したかつおが南下するこの時期のものは「戻りかつお」と呼ばれ、脂のりが良く、濃厚な旨味が味わえる。秋の味覚を代表する魚の一つとして親しまれており、さまざまな料理で楽しめるのも魅力である。刺身やたたきはもちろん、煮物や生姜焼き、竜田揚げにしてもおいしく味わえる。ぜひこの時期ならではの旬の戻りかつおをお楽しみいただきたい。
鮮　　魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で５％下回り、単価は１１％上回った。 品目別には、はまち（天然）、するめいかの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。かつお、しいらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷　　凍　　魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で１０％下回り、単価は８％上回った。 品目別には、冷かつお、冷さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷たら、冷あかうおの入荷量は前年同月を上回り、単価も上回った。
加　工　水　産　物	加工水産物の入荷量は前年同月比で６％下回り、単価は前年同月並みであった。 品目別には、すけそうこ、塩さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。ちりめん、かまあげの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※　鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
（鮮　　魚）	
ま　あ　じ	宮城、長崎、福岡で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３１％上回り、大サイズ中心の入荷により単価も７％上回った。
さ　ば	長崎、韓国で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１８％下回り、単価は１６３％上回った。
ま　い　わ　し	大阪で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１３％上回り、良品物の入荷が多かったことから単価も７５％上回った。
け ん さ き い か	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１１％下回り、単価は４％上回った。
は も （ 近 ）	兵庫、愛媛で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みで、単価は３％下回った。
あ　ゆ	岐阜、和歌山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１９％上回り、単価は８％下回った。
太　物	入荷量は前年同月比で１５％上回り、養殖クロマグロの脂の乗りのよい商品の入荷が多く単価も１５％上回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷　　さ　　け	入荷量は前年同月並みで、単価は５％上回った。
冷　　え　　び	入荷量は前年同月比で３３％下回り、単価は１７％上回った。
(加工水産物)	
塩　　さ　　け	入荷量は前年同月比で１４％下回り、単価は５％上回った。
う　な　ぎ　蒲　焼	入荷量は前年同月並みで、単価は３％下回った。